

山村留学生募集要項

- 形態：山村留学センター結遊館で生活し木頭小学校に通学する長期滞在型教育プログラム
- 対象：小学1年生から6年生まで
- 定員：6名以内
- 申込：木頭小学校山村留学推進委員会事務局 電話 0884-68-2101
* 年度途中の留学希望も相談可能
- 応募締切：第1次締め切り：2月末 * 定員に満たない場合は追加募集あり
- 留学期間：4月1日～翌年3月31日（継続・年度途中も可）
* 学校の長期休暇中は原則的に閉館します
- 留学費用：毎月6万5千円（夏休み期間8月は免除）
* 給食費、学級費などの学校関係費年額10万円と医療費などの個人諸経費は別途
- 問い合わせ先
 - ▶ 小学校に関して
木頭小学校山村留学推進委員会事務局 電話 0884-68-2101 FAX0884-68-2675
〒771-6403 徳島県那賀郡那賀町木頭和無田字ナカスジ1番地 木頭小学校
 - ▶ 山村留学全般、結遊館に関して
山村留学センター結遊館 電話 0884-69-2717（担当窓口：玄番隆行）
〒771-6512 徳島県那賀郡那賀町木頭北川棚ノ奈路53
e-mail office@yuyukan.net
URL <http://yuyukan.net>
- 体験イベント「木頭 Days」
地域や結遊館での日常を知る体験イベント「木頭 Days」を月一回開催



ゆっくり のんびり

子どものための山里ステイ



人と人 人と自然 都会と田舎を結ぶ

山村留学センター

結遊館

yuyukan.net

土とつながる食卓

人とつながる暮らし

自然とつながる感性



食の安全、遊ぶ環境、人とつながって暮らすことなど、子どもが育つために必要と思われる当たり前のことが、都市部ではなかなか難しくなってきました。

ネットや机の上だけでは得られない「五感で感じる」という子どもにとってとても大切なことを、本物の自然と人と向き合って暮らすなかで学ぶことができる私たちは考えます。

山村留学センター結遊館では、子どもたちは共同生活しながら木頭小学校に通い、休日には仲間と思いきり遊び、地域の達人から学んで暮らします。

山村留学制度は1991年（結遊館設立は1999年）に地域が支援する取り組みとして始まり、今では地元を元気にするためになくてはならない存在となりました。

MAIN STAFF



玄番真紀子

玄番隆行

1968年福井生まれ。二娘の母。1998年家族で木頭に移住。聞き書きをしながら、貴重な山の文化やコミュニティを文章と漫画、写真（隆行撮影）で雑誌や新聞に連載。太布織、執筆、デザインなど。「年を重ねるほど知恵と経験も重ねていく、すてきなじいとばあたちの生き方に学ぶ日々です」

1963年大阪生まれ。1999年結遊館設立時スタッフ。協働の大切さを学んでもらうために、大学生や社会人の体験活動やインターンシップも受け入れている。炭焼き、写真、映像制作など。「身近なもので必要なものを創造する山のじいやばあ知恵（ブリコラージュ）を大切に思っています」

Q 結遊館での1日はどのように過ごしますか

朝ごはんを食べてからスクールバスで地域の子もたちと木頭小学校へ通います。片道20分、帰りもバスです。結遊館に帰ってからはみんなで食事の準備や片付けをしたり、洗濯や風呂掃除をしたりするほかは自由に過ごします。基本的に自分の身の回りのことは自分でしますが、できないことは協力しながら少しずつできるようにしていきます。

Q 休日にはなにをしますか

掃除や布団干しなど休日にしかできないことをする以外は自由に過ごしますが、せっかくなのでできるだけ仲間と外で遊んでもらいたいと思います。地域には山や畑、釣りの達人たちがたくさんいるので教えてもらったり、みなさん子どもが大好きなので年の離れたお友だちもたくさんできるはずですよ。

Q 一人部屋ですか

留学生の数により一人部屋になることもありますが、三人以上のときは相部屋になります。夜、さみしくありませんし、寝る前に仲間としみじみ語り合うのもよいものです。

Q どんな食事ですか

地元でとれた野菜を中心に旬と安全を意識した食事をスタッフが作ります。準備や後片付けは自分たちでします。調理のお手伝いは大歓迎、休日などはいっしょに作ったりします。



Q 保護者はどのような関わりができますか

運動会や授業参観など、小学校の行事にはできる限り来てお手伝いしていただきたいです。子どもさんの学校での様子もわかりますし、PTAや地域の皆さんとも仲良くなっていただければ、家族ぐるみで第二のふるさとになることと。

Q 山村留学する前に体験することはできますか

子どもだけの体験「木頭Days」は毎月1回、家族での体験「山里ステイ」は年2回予定しています。Webで最新情報をアップいたしますが、お電話でもお気軽にお問い合わせください。

Q おけいごとはできますか

放課後や休日は自分の身の回りのことをするため時間がないのと、仲間との暮らしや遊びのなかで学んでほしいことがたくさんあるので、おけいごとはできません。

Q 持ち物はなにを持っていきますか

布団や日常の暮らしのなかで使う食器やお箸などは持ってきていただきます。私物も若干持ってくることはできますが、他の留学生たちとの共同生活なので、限られた収納スペースを考慮して判断いただければと思います。特別な理由がない限り、携帯電話やスマホは持参できません。